

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和 8年 1 月 22 日				
事業所名		はんざわ体操アカデミー				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	・体育館、デイルーム二か所の訓練室があります	・体育館は体操器具が多くあるので、怪我に繋がらないよう声かけ、見守りをしている ・トイレの数が足りないと感じると答えた職員がいましたが、必要に応じて体育館等のトイレを使用するようにしています
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	9	0	・利用定員に応じて人員配置を行っております	・必要に応じて職員を配置するようにしているが、休み等で不足してしまう場合があるので、出来る限り、職員を多く配置するようにします
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	・絵や図を使い、児童により分かりやすいよう工夫しています ・体育館には階段がある為、必要に応じて職員が介助します ・玄関から見てほぼ全ての部屋がみえる環境になっています	・児童に合わせて環境を整え、少しでも児童が過ごしやすい環境を整備していきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	・毎日、清掃、消毒を行っています	・児童が気持ちよく活動できるように努めます
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	1	・状況に応じて、活動場所を考えています ・壁や仕切りは無いが、集中できない児童は少し離れた場所で勉強等できるよう、工夫しています	・児童それぞれの特性に応じて、配慮のある環境づくりに努めます
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1	・職員会議や共有ノートを活用しています ・気付く事があれば、職員間で話し合いをするようにしています	・新しい児童の共有が少ない、広く職員が参画しているとは思えないという意見があった為、今以上に職員間での伝達、共有を高めていきます
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・年度に一度アンケートを実施しています ・ホームページへ掲載しています	・保護者様の意見を参考にさせていただき、業務改善に繋げていきます
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・職員会議や共有ノートを活用しています	・伝達事項があれば、すぐに職員間で話すようにしています
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2	・外部評価を行っていませんが、保護者様からのご意見を参考にさせて頂き、改善に努めています	・今後は保護者様以外の第三者に評価して頂き、業務改善へと繋げて行きます
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	1	・定期的に社内研修を行っております	・職員個々の資質向上を目的とした研修に定期的に参加していきます
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・5領域に関連付けた支援プログラムを作成しています ・ホームページで公表しています	・適切な支援プログラムになるよう、定期的に見直し等を行っていきます
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9		・保護者・児童本人のニーズを反映させる計画書を作成しています ・面談等で、ニーズや課題を分析しています	・児童の意志や保護者のニーズ等をしっかり分析し、適切な計画書を作成していきます
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	1	・職員間で意見交換をしています	・今後もスタッフ会議等の中で、意見を出し合い、児童の最善の利益を考慮し検討していきます
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	1	・職員間で情報共有をしながら、計画的に支援ができるようにしています	・計画的に支援、活動できるよう情報共有を強化していきます
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0	・標準なツールを使用するとともに、必要に応じて、改善を図っています	・日々の児童の状況を観察し、インフォーマルなアセスメントを積み重ねながら確認していきます
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	・法改正に伴い、新たな計画書を作成し、ガイドラインに沿って支援内容の項目を設定しています	・児童個々に合わせて、適切かつ具体的な支援内容に設定し、保護者様へは分かりやすく説明を行います

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	3	・職員間で意見交換しながら設定しています	・決まった職員だけではなく、幅広く意見交換をした上で、支援プログラムの立案を行います
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	・季節に合わせた活動内容を考えたり、児童個々の達成状況に応じて工夫しています ・目標達成がしやすいように計画を設定しています	・児童が楽しく活動できるような活動プログラムを考えていきます
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	・集団行動を主としていますが、児童個々に合わせた活動も取り入れています	・児童の状況や気持ちを優先しながら支援を行います
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	1	・その日来所予定の児童を確認し、流れや職員の動きを確認しています	・特記事項があるときは、必ず職員全員が把握するよう、共有を心がけていきます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	1	・気づいた点等があればすぐに共有、伝達しています ・共有ノートに残しておく等している	・気になったことや、特記事項があった時には振り返りを行い、改善に努めます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	・業務日誌等を作成し、日々の記録をしています	・記録をもとに、検証、改善に努めます
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	・スタッフ会議等で検討し、判断しています	・スタッフ会議の中で話し合った事項を、必要性に応じて、保護者様へお話しするように努めます
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	9	0	・様々な支援が出来るように心がけています	・児童が意欲的に活動できるよう、様々な支援を行っています
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0	・児童が選択できるような環境や声かけを心がけています	・個々の児童が自己選択できるように、支援員が介入したり、声かけを大切にしています
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1	・児童発達支援管理責任者が参画しています	・今後はより多く参画し、児童の状況を把握、共有していきます
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	・必要に応じて、情報共有、情報提供を行っています	・より良い支援を提供できるように、積極的に関係機関と連携をとっていきます
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	0	・ホームページを活用したり、送迎時学校の先生や児童館の先生に確認を取っています	・連絡事項があれば、学校や児童館等へ伝達しています
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1	・情報をいただき確認しています	・積極的に情報共有に努めます
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	4	・現状、依頼がないため、提供等の実績はありません	・情報提供の希望があれば、すぐに対応いたします
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3	・機会があれば、積極的に参加しています 助言や情報をもらっています	・積極的に参加するとともに、助言等をもらい、支援向上に努めます
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	1	・一般体操教室へ参加している利用児童もいます	・一般体操教室でも活動できるように支援しています
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	・機会があれば、積極的に参加しています	・今後も積極的に参加していきます
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	・送迎時等で児童の様子を伝えていきます	・保護者様が分かりやすいように適切に伝えていきます
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	1	・保護者様の考えや気づきがあれば、相談していただいています	・保護者様や利用児童のご兄弟についても、相談していただけるよう環境づくりに努めます
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・見学時や契約時に説明しています	・より分かりやすいように説明をし、ご理解いただけるように心がけています
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	・保護者様には面談等を通して確認させていただいています ・児童には来所時間わりの中で、確認しています	・保護者様、児童の意思を最優先に尊重しながら支援に繋げていきます
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	・必ずご確認していただき、同意を得ています	・丁寧かつ分かりやすいように説明をし、保護者様や児童のニーズに合わせて計画の同意を得ていきます

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・保護者様からの悩み、相談があれば、その都度対応しています	・利用児童のみではなく、保護者様やご家族の悩み等も相談できるような環境づくりに努めます
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	2	・保護者様やご兄弟が交流できる機会を考え ています	・現状、保護者会等の機会を設けていないため、今後は保護者同士の交流の機会を設けて、支援していきます
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	・苦情相談窓口を設置しています ・契約時にご説明しています	・苦情があった際には、適切に対応いたします
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	2	・手紙等で発信しています	・個人情報の関係もあるので、十分留意しながら発信していきます
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	・個人情報の書類等は、鍵付きの書庫等へ保管しています ・全職員が守秘義務誓約書へサインをしています	・個人情報の取り扱いについては十分注意を払います
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	・絵カード等を活用し、意思疎通に努めています	・個々の児童の特性にあった意思疎通に努めます
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	4	・地域住民を招待する等は行っていない が、地域活動への参加はしています	・今後は地域住民の方との関わりを多くもてるような機会を検討していきます
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・マニュアル等を策定しています ・周知、訓練も徐々に強化しています	・準備はしているが、全職員へ周知されていない面や保護者様への説明不足があると感じています ・周知、訓練等をより強化していきます
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・業務継続計画（BCP）は策定しています	・定期的な見直しや訓練をしっかりと行っています
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	・保護者様への聞き取りや児童個別表で把握しています	・服薬等は必ず保護者様へ確認をとり、しっかり対応していきます
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	・保護者様への聞き取りや児童個別表で把握しています	・最新の状況を把握するように心がけています
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	・安全計画は作成しています ・安全管理については十分気を付けています	・安全計画に沿って、管理や訓練を強化し、児童がより安全に活動できるように努めます
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	・安全強化に努めています	・安全計画に基づく取り組み内容をご家族様へ周知し、ご理解を得た上で安全確保に努め、活動していきます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	・ヒヤリハットが起こった際には、記録を残し、職員間で話し合っています	・今後もヒヤリハット事例を共有し、事故防止に努めます
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	・毎年職員全体で研修を行っています ・虐待防止委員会の開催、虐待防止に関するチェックリストを活用し、虐待防止に努めています	・今後も虐待防止研修や委員会の開催を継続し、虐待防止への取り組みを行っていきます
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	・契約時に身体拘束についてはご説明しています	・現状、身体拘束が必要な場面はありませんが、身体拘束に対して職員が理解を持って支援にあたります